

京都産業大学 平成 26 年度

第 2 回全学 FD/SD 研修会

—ユニバーサルデザイン講義とは—

Let's promote universal design on campus through dialogues !



平成 26 年 5 月 28 日(水) 13:15～17:00

ラーニングコモンズ パフォーミングスペース(雄飛館 2 階)

主催:障がい学生支援推進団体あすか

共催:京都産業大学 教育支援研究開発センター

ボランティアセンター、学生 FD スタッフ 燦

開催趣旨

本学では、徐々に障がい学生支援が充実してきている背景から、毎年障がい学生が増えてきている傾向にあります。また、本学では平成 26 年 2 月に開催された第 3 回全学 FD/SD 研修会をはじめ、教職員が障がい学生支援に対して理解を深める機会が増えてきています。

しかしながら、講義での対応方法や、必要な配慮はどういったものか等、実務的な疑問に答える場は十分に提供されていません。そのことによって障がい学生を受け持つ教職員が対応に困ることも少なくありません。

そこで、本研修会は、障がい学生だけでなく一般学生にも分かりやすいように、本学教職員によるユニバーサルデザイン模擬授業と教職員と学生のグループディスカッションを通して、障がい学生支援の実務的な疑問の解消を目指します。

なお、本研修会は、「障がい学生支援推進団体あすか」が企画・実施し、教育支援研究開発センター、ボランティアセンター、学生 FD スタッフ燦の協力のもと、本学における障がい学生支援に関する取り組みという観点から、学外公開型の全学 FD/SD 研修会として開催いたします。

「障がい学生支援推進団体あすか」は、大学間の障がい学生支援のギャップを解決するために立ち上げた団体であり、本学学生を中心に活動する団体です。活動内容として、他大学と情報交換・課題の共有としてのワークショップの開催、障がい学生支援の周知・啓発活動が挙げられます。

★Facebook ページ:<https://www.facebook.com/support.asuka>

12:45～13:15	(30 分)	受付
13:15～13:20	(5 分)	1.開会挨拶 大城 光正氏（副学長・ボランティアセンター長）
13:20～13:30	(10 分)	2.本研修会の目的 説明者：辻 悠佳（法学部 4 年）
13:30～13:45	(15 分)	3.ムービー上映 本学に在籍する障がい学生の自己紹介
13:45～14:15	(30 分)	4.模擬授業①（文系） 担当：久保 秀雄氏（法学部准教授） 解説：辻 悠佳（法学部 4 年）
14:30～15:00	(30 分)	5.模擬授業②（理系） 担当：渡辺 達也氏（理学部准教授） 解説：迫田 亮太郎（理学部 2 年）
15:00～15:30	(30 分)	6.模擬授業③（文系） 担当：耳野 健二氏（法学部教授） 解説：北野 美樹（法学部 4 年）
15:30～16:30	(60 分)	7.グループディスカッション：テーマ（対象） ①ゼミなどの少人数授業での支援方法（教職員・学生） ※手話通訳、パソコンテイクがつきます。 ②英語などの語学での支援方法（教職員） ③実験などの理系での支援方法（教職員） ④ユニバーサルデザイン講義の理想（学生）
16:30～16:55	(25 分)	8.質疑応答 ①吉永 一行氏（法学部教授）：聴覚障がい学生への支援方法 ②山田 勝裕氏（経済学部教授）：発達障がい学生への支援方法 ③米原 厚憲氏（理学部准教授）：視覚障がい学生への支援方法
16:55～17:00	(5 分)	9.閉会挨拶 佐藤 賢一氏（教育支援研究開発センター長・総合生命科学部教授）

申込方法（5月21日(水)までに、あすか代表 辻：forum.asuka@gmail.comにてお申し込みください。）

①お名前

②所属

③職制等（教員・職員・学生）

④連絡先メールアドレス

⑤グループディスカッション希望テーマ（上記プログラム「7.グループディスカッション」の①～④の中から第1,第2希望まで選択してください）

⑥必要な配慮がある場合はその内容（配布資料のデータ送付、会場までの誘導）を本文に記載して下さい

※学外からの参加も可能です。

問い合わせ先：学長室（教育支援研究開発担当）（内線：6103）

TEL：075-705-1729

メール：kyoiku-shien-center@star.kyoto-su.ac.jp



主催：障がい学生支援推進団体あすか

共催：京都産業大学 教育支援研究開発センター、ボランティアセンター、学生 FD スタッフ燦